

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2025年度第8回（10月）理事会議事録

◇日 時： 2025年10月9日（木）19時00分～20時30分

◇会 場： Web会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）

◇出席者： （事務所参加）増田、梶、上田、安保、山田、上地、佐藤、山西、岡本、赤木、
豊田、是永、喜舎場、堀田、小宮山、平川、安江、井戸田監事、杉山監事、竹浦
参与、高田参与
(Web参加) 茂永監事

◇欠席者： 薮

◇議 長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできるこ
とを確認し議案の審議に入った。

【討議内容】

I. 行動報告（9月分）

| 日 | 行動内容 | 役員名 |
|----|--------------------------|--------------------------------------------|
| 1 | 吹田市衛生検査所精度管理 専門委員連絡会議 | 梶 |
| 1 | 手話講習会 初級編 | 赤木 |
| 1 | 日本臨床検査技師連盟「青年部」 勉強会 | (Web) 上田、山田 |
| 3 | 第8回大臨技医学検査学会 準備委員会 | 増田、梶、佐藤、平川、堀田、 (Web) 上田、山田、上地、豊田、是永、小宮山 |
| 3 | 日臨技ラダーに関する勉強会 | (Web) 竹浦 |
| 5 | 日臨技 設立母体別責任者会議 | 竹浦 |
| 6 | 日臨技 検体採取 | 薮、是永、高田 |
| 6 | 日臨技 執行理事会 | 竹浦 |
| 7 | 日臨技 検体採取 | 薮、小宮山、高田 |
| 7 | 吹田市みんなの健康展 | 是永 |
| 8 | 手話講習会 初級編 | 赤木 |
| 8 | 日臨技 予算実行会議 | (Web) 竹浦 |
| 11 | 公益法人立入検査 | 増田、梶、上田、井戸田 |

| | | |
|----|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 11 | 理事会 | 増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、喜舎場、豊田、赤木、薮、是永、堀田、小宮山平川、安江、井戸田、杉山、竹浦、高田、 (Web) 茂永 |
| 12 | 第8回大臨技医学検査学会 実行委員会 | 梶、平川、堀田、佐藤、安保、山田、安江 (Web) 上田、上地、薮、豊田、是永、小宮山 |
| 16 | 涉外部会 | 喜舎場、赤木、安江 |
| 16 | 日本臨床検査技師連盟 勉強会 | (Web) 増田、上田、上地、山田、竹浦 |
| 17 | 総務庶務・広報編集・会計部会 | 梶、上田、上地、堀田、是永、赤木 (Web) 薮、豊田、山田、安江 |
| 19 | IFBLS（ストックホルム）会議 | 竹浦 |
| 20 | IFBLS（ストックホルム）会議 | 竹浦 |
| 24 | 常務理事会 | 梶、上田、安保、佐藤、山田、上地 (Web) 増田 |
| 26 | 組織部会 | 岡本、薮、是永、小宮山 |
| 26 | 日臨技 支部長連絡会議 | 竹浦、高田 |
| 27 | 日臨技 理事会 | 竹浦、高田 |
| 28 | 認知症対応力向上研修会 | 梶、上田、岡本、是永、薮、小宮山 |
| 30 | 富田林健康展 | 是永、小宮山 |

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）9月17日（水）Web会議併用にて開催した。

- (1) 各部委嘱状変更（源泉による報酬）について報告を行った。
- (2) 2026年新年互礼会（当日スケジュール・進行表など）について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）9月17日（水）Web会議併用にて開催した。

- (1) 大臨技ニュース9月号Web版を発行した。
- (2) 大臨技ニュース10月号（第441号）の編集作業を行った。
- (3) ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：上田副会長）9月17日（水）Web会議併用にて開催した。

- (1) 登録学生制度について検討した。
- (2) 9月事務員給与を支払った。

3. 事業局

〈涉外部〉（報告者：安保副会長）9月16日（火）Web会議併用にて開催した。

- (1) 第15回大臨技がんフォーラムの進捗状況を確認した。
- (2) 全国「検査と健康展」の進捗状況を確認した。
- (3) 第20回府民健康フォーラム進捗状況を確認した。
- (4) 理事会報告を行なった。

〈組織部〉(報告者: 安保副会長) 9月26日(金) Web会議併用にて開催した。

- (1) 令和7年度認知症対応力向上研修会の最終確認を行った。
- (2) タスク・シフト/シェア講習会の今後について検討した。
- (3) 【南地区事業】富田林市 健康応援キャンペーンについて最終確認を行った。
- (4) 【中央地区事業】大臨技オープンセミナーについて確認を行った。
- (5) 大臨技ニューリーダー研修会について検討した。
- (6) 【北地区事業】吹田市みんなの健康展について参加報告を行った。
- (7) 検体採取研修会について報告を行った。
- (8) 第8回大臨技医学検査学会の進捗について報告を行った。
- (9) 理事会報告を行った。

〈学術部〉(報告者: 佐藤常務理事) 開催なし

〈精度管理部〉(報告者: 山西理事) 開催なし

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について(会長・副会長・常務理事)
 - (1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。
 - (2) 2025年8月における役員行動報告・役員各部報告があった。
2. 2025年9月事業開催状況報告について(梶副会長)
 - (1) 上記について資料が示され確認した。
3. 8月までの予算執行状況について(上田副会長)
 - (1) 北地区の10万円以上の未執行額については支払いがまだできていないものがあると説明があった。
 - (2) 地域ニューリーダーについては開催が困難な状況にある。
 - (3) 学術企画では会議でWeb参加が多いので予算が余ると思われる。
 - (4) データ標準化では参加施設が少なかったので予算が余っている。
4. 予算案作成依頼について(上田副会長)
 - (1) 2026年予算案作成をお願いするメールを今月配信する。
 - (2) 11月中旬の締め切り後に会計部で検討を行い、12月下旬には決定する予定である。
5. 2026年新年互礼会について(上地常務理事)
 - (1) タイムスケジュールや申込案内などが示された。
 - (2) 来賓の学識経験者や教育施設関係者で招待者氏名の確認をお願いした。
 - (3) 学識経験者ではもともと臨床検査医を招待していた。この点について再確認する。

6. 法人設立 40 周年タイムスケジュールについて (上地常務理事)
 - (1) タイムスケジュールが示された。
 - (2) 講演会は企画する方向で進めていきたい。
7. 施設長調査の結果について (岡本理事)
 - (1) まだ結果をまとめていないので後日報告する。
8. タスク・シフト/シェア開催案内等について (小宮山理事)
 - (1) 応募時期が前倒しになったのでホームページで広報する。
 - (2) 参加者は近畿支部全体が対象となる。
9. ホームページの機能追加について (山田常務理事)
 - (1) 大臨技医学検査学会での実務委員募集フォームの回答を一括ダウンロードが可能な機能を追加してもらうことを検討した。
 - (2) (株) シンカネットより見積もりをもらったところ 22,000 円であったのでお願いしたと報告された。
 - (3) この機能を追加すれば他にも転用できる。
10. 第3 土曜日の事業開催について (梶副会長)
 - (1) 公 1 事業が開催されることが多いので他の事業は控えるように伝えていたが周知できてなかつたので改めて行事スケジュールにも掲載する。
11. 柴監事より (上田副会長)
 - (1) いざなみ税理士法人から赤井公認会計士事務所への契約変更に伴って会計データを提供すると報告があった。
12. 大阪府立入調査の口頭指摘事項について (上田副会長)
 - (1) 助成金について記載された文書保存について指摘があった。看護の日と吹田市健康展については今後事務所で保存する。
13. 物品借用の申請について (梶副会長)
 - (1) 渉外部より「令和 7 年度第 41 回せつつ市民健康まつり」と「リレーフォーライフ大阪あさひ」にヘモグロビン測定機の貸出依頼があったと報告された。
14. 日臨技貢献賞の推薦について (梶副会長)
 - (1) 該当者はなしで回答したと報告された。
15. 会議用椅子の更新について (梶副会長)
 - (1) 現在、見積もり収集をしている。
16. パソコンの更新について (梶副会長)
 - (1) ノートパソコン 1 台と事務所の 1 台について購入検討中である。
17. 日臨技理事会報告 (高田参与)
 - (1) 理事会は日臨技事務所で Web も利用して行う。
18. その他
 - (1) 渉外部事業について (喜舎場理事)

・18日（土）のがんフォーラム、26日（日）の府民健康フォーラムに参加をお願いした。

（2）精度管理勉強会について（山西理事）

・25日（土）開催の勉強会に参加をお願いした。

IV. 議 題

1. 登録学生制度について（上田副会長）

（1）登録学生制度の利用者が少なく、年会費徴収や名簿作成が担当教員の負担であることなどの理由で登録学生制度の廃止を検討したい。

（2）臨床検査技師養成校現役学生（大阪府以外も含む）に対して1,000円以下のものに限り無料とし、養成校・学籍番号・氏名を提示してもらうことで承認された。

（3）大臨技登録学生が大臨技会員となった場合1年間は参加費1,000円以下のものは無料であったがこれについては廃止することになった。

（4）移行期間の今年度登録学生であった方に対しては従来通り適用する。

（5）第21回臨床検査教育機関懇談会の際に養成校側に周知することとした。

2. 全国「検査と健康展」（喜舎場理事）

（1）臨床検査技師の仕事内容を広報する仕様のチラシを作成した。

（2）開催会場近くの小中高校に案内を送付することが承認された。案内文については修正後、公文書として送付する。

（3）骨密度測定器と血管年齢測定器の貸出について2社から見積もりをもらったが株式会社ケーエスケーに依頼することが承認された。

（4）ミニらいとモルックを借りて使用することが承認され藍野病院の加藤技師にお願いする。

3. 遺伝子検査部門の近畿圏外からの講師招聘について（佐藤常務理事）

（1）遺伝子検査部門より遺伝子関連検査講演会に倉敷中央病院の高原里枝先生にお願いし宿泊費も支給したいと申し出があった。以前、一般検査部門で広島県から招聘する先生には宿泊費は承認されなかった。

（2）今回は遺伝子検査部門の特殊分野の担当講師であるため承認された。

（3）会計マニュアルには遠方の講師には宿泊費を支給するという明記なので改訂することを検討する。

4. 第8回大臨技医学検査学会について（佐藤常務理事）

（1）共催セミナーはランチョンセミナーが4社、イブニングセミナーが2社決まっている。イブニングセミナーには軽食を提供することにした。それに伴い趣意書も変更した。

（2）一般演題と実務委員の募集について一斉メールを送信することが承認された。

（3）大臨技医学検査学会担当理事でない方にも積極的に参加をお願いした。

5. 令和7年度 日臨技近畿支部研修会「生理検査研修会」開催案内について（佐藤常務理事）

(1) 申込者が少ないので大臨技ホームページや大臨技ニュースに掲載しました一斉メールも利用することが承認された。

6. 賛助会員募集用の趣意書について (梶副会長)

(1) 2019年までは趣旨書を作成していたがその後作成していなかった。賛助会員の入会を検討している会社より趣意書の送付依頼があったため新たに作成し承認された。